

模倣品に対する当組合の姿勢

小田原蒲鉾協同組合

当組合の歴史を紐解くと古くは明治時代に遡ります。当組合は、その頃から、継続して、小田原蒲鉾の品質の維持・管理に努めてまいりました。そのような長期に渡る継続的な努力により、今の「小田原蒲鉾」及び「小田原かまぼこ」のブランドがあるのです。そのブランドを守る一つの方策として、「小田原蒲鉾」及び「小田原かまぼこ」の地域団体商標を取得しました。

他方で、「小田原蒲鉾」及び「小田原かまぼこ」がメジャーになればなるほど、ブランドにフリーライドする模倣品が市場に出回るようになりました。中には「小田原蒲鉾」及び「小田原かまぼこ」といった名称がそのまま使われている悪質なものや、「小田原蒲鉾」及び「小田原かまぼこ」の品質が保証できていないものが流通しました。これは、先人たちの代から築き上げられてきた「小田原蒲鉾」及び「小田原かまぼこ」のブランドを毀損するものであって、到底許されるものではありません。

当組合は、こういった模倣品に対して断固たる措置を取るとともに、日本全国の食卓に美味しい小田原蒲鉾を届けるために、今後も、その品質の維持・管理に努めてまいります。

以 上